

生涯学習

施策展開の方向性及び主要事業	37
啓発事業	39
生涯学習センター	39
青少年教育	41
成人教育	41
南部青少年センター	42
公民館	44
図書館	46
文化財	48
埋蔵文化財調査センター	50
千葉市の文化財一覧	53
加曽利貝塚博物館	57
郷土博物館	61
科学館	63

生涯学習

■施策展開の方向性及び主要事業

1 学習活動のきっかけの提供

①生涯学習の普及啓発

学ぶ場と学ぶための情報提供の充実

市民の生涯学習のきっかけづくりとなる各種生涯学習情報を発信する。発信にあたっては、市ホームページ・生涯学習センターホームページ、市政だより、教育だより、公民館だよりのほか、ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）等を積極的に活用していく。

また、国・県の施設や大学、専門学校等が実施する講座等についても、積極的に情報の収集及び提供を図り、学習機会の拡大に努める。

eラーニング普及事業の実施

学習活動に時間を取れない市民がいつでもどこでも学べるように、生涯学習センターにおいてeラーニングによる無料体験を実施し、eラーニングを普及することにより学びの機会を広げる。

②学習環境の整備

図書館サービスの向上

図書館資料の整備を行うなど、身近で頼れる市民の図書館として図書サービスの充実を図る。また、図書館ホームページにおいて、企画展示等の学習関連情報を発信するほか、インターネット予約等の利便性が高いサービスを提供する。

公民館の改修

生涯学習環境を改善するため、公民館の老朽化した施設・設備の改修を行う。

中央図書館・生涯学習センター等の改修

生涯学習環境を改善するため、中央図書館・生涯学習センター、南部青少年センター・みやこ図書館白旗分館の老朽化した施設・設備の改修を行う。

2 多様な学習機会の確保

①郷土への愛着を深める学習機会の提供

特別史跡加曾利貝塚の魅力向上

特別史跡加曾利貝塚について、郷土に非常に歴史的価値の高い史跡があることを広く周知するとともに、来場者の利便性及び満足度の向上を図るため、環境整備や体験メニューの提供を行う。

文化財の保存・活用の推進

文化財を適正に保存・管理するため、建造物の改修等を行う。

郷土の理解を深める講座・事業の充実

郷土を理解し愛着を深めるため、加曽利貝塚、千葉氏、大賀ハス、及び海辺等に代表される郷土の歴史・伝統文化や本市の風土・自然・産業等を学ぶ講座、発掘体験・土器づくり等の体験学習、博物館展示解説等を充実する。

また、主要駅に近隣の史跡や文化財の所在地を示した案内看板を設置するとともに、史跡・文化財の解説を掲載した文化財説明板の拡充を図る。

②市民ニーズに対応した学習機会の提供

未来の科学者育成プログラムの充実

中学生・高校生を対象に、科学に興味・関心を持たせ、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、近隣の大学、研究機関、企業などが有する先端科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高める。

今後も、各コースの再編及び一部講座の変更を検討する。

キャリア教育の推進

就業前の児童・生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な意欲・態度や能力を育てるとともに、地域の企業等の事業への理解を深めてもらうために、職業に関する学習や職場体験等のキャリア発達を促す体験活動を地域の様々な機関と連携して行う。

また、大学、専門学校等の高等教育機関と連携して資格取得のための講座等の情報提供やeラーニングを活用した就労や学び直し・キャリアアップに寄与する学習機会の提供など、個人生活の向上と共に、市民生活や地域産業経済を支える人材の育成にもつながる、キャリア教育を推進する。

放課後子ども教室の推進

学校の放課後に魅力的な「体験・学び」の機会を充実させるため、地域・保護者を中心とした運営体制に加え、民間企業・大学・NPO等の参加と協働を進めるとともに、総合コーディネーターを配置することにより、各教室における地域教育力の向上を図り、活動プログラムの充実及び実施日数の増加を図る。

また、本事業は確かな学力・豊かな人間性・健やかな体を育てる学校教育に積極的に貢献する。

家庭教育支援事業の実施

家庭教育支援チームや子育てサポーター、家庭教育アドバイザーの活動を通じて、家庭教育学習講座を開催するほか、家庭教育の支援や子育ての不安や悩みの解消を図る。

3 学びを生かしたコミュニティづくり

①地域の担い手となる人材育成

団体・グループ活動のリーダーの養成・育成

新しく学習活動を始める個人・団体の参加の促進や既存団体の活動の活性化等により、地域での学習活動や地域づくりを推進するため、ファシリテーション研修やコーディネーター養成講座等を実施し、リーダーとなる人材の養成・育成を充実する。

ボランティアの育成

学習活動を通じた地域づくりのため、自らの知識や技能を社会・地域に還元することを目的とする生涯学習ボランティアを生涯学習センターで研修等の実施により育成する。

また、合同説明会の開催等を通して、他の施設・団体（千葉市ボランティアセンター、千葉市民活動支援センター、（公財）千葉市国際交流協会）が所管するボランティア等との連携・協働を図る。

さらに、生涯学習施設の企画・運営等に協力する施設ボランティアのほか、令和2年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを見すえ、障害者スポーツを支援するボランティアをはじめ、必要な各種ボランティア等を育成する。

②学習成果の活用機会の提供

ボランティアセンター等におけるコーディネートの実施

ボランティアがさらに活用されるよう、ボランティアとその支援を必要とする団体・個人のマッチングを行うため、千葉市ボランティアセンター、ちば生涯学習ボランティアセンター、及び千葉市国際交流協会において、ボランティアに関する相談に応じ、登録ボランティアとのコーディネートを行うほか、千葉市民活動支援センターにおいて、ボランティア情報の提供等を実施する。

また、上記の団体・施設間で定期的な情報交換を行い、他団体・施設の所管するボランティアについても情報提供に努める。

③市民の参加・協働による学習活動の推進

多様な主体による学習活動の推進

大学等の高等教育機関、CSR活動を行っている民間企業やNPO法人、生涯学習施設で活動する社会教育関係団体等の多様な主体と連携し、それぞれの専門性を生かした講座等の開催を推進する。

公民館を拠点とした地域連携の推進

地域の絆を醸成するため、さらに地域の諸団体の活動拠点として公民館の利用を促し、諸団体の相互の関わりを意識的に持たせること等により、地域住民のつながりを深める。

■啓発事業

生涯学習情報誌「ちばまなびの森」を発行し、特集記事、イベント情報等を掲載し、生涯学習を総合的にPRする。

- ・年3回発行（7月、11月、3月）
- ・公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所などにおいて、市民に配布。ホームページでも閲覧可能。

■生涯学習センター

生涯学習センターは、市民の主体的で創造的な学習活動を支援するため、関係機関との連携を強化するとともに、調査研究機能や学習プログラムの充実、学習情報の提供、相談体制の整備・充実など、生涯学習を総合的に推進する事業を展開している。

1 事業の概要

先進的な学習プログラムを実施し、地域から学ぶ実践的な学習講座を展開する。

また、ボランティア活動等を支援するための体験的な学習講座を実施している。

2 施設の利用状況（令和元年度）

- (1) 中央図書館・生涯学習センター入館者数…………… 1,069,696 人
- (2) 駐車場利用台数…………… 189,952 台
- (3) 施設利用件数(施設開館日数 333 日・18 施設)…………… 13,121 件

3 生涯学習相談件数（令和元年度）…………… 2,555 件

4 視聴覚教育機器・ソフト貸出事業（令和元年度）

- (1) 16mm 映写機ほか 9 機種…………… 471 件
- (2) 16mm フィルムほか 2 種…………… 398 本
- (3) 利用相談件数…………… 230 件

5 学習事業（令和元年度）

(1) 指定管理事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
ちばカレッジ・郷土に関する事業	ちばのおもてなし、食で行くちば 他	1,311
現代的課題学習	環境問題、スポーツ振興、健康づくり、消費者教育、キャリアプランニング、家庭教育、青少年の健全育成事業 他	3,834
指導者の養成	生涯学習指導者養成研修 基礎研修・実践研修、学校地域支援者研修、生涯学習コーディネーター養成講座、公民館職員研修 他	586
学習ボランティア活動の支援	施設ボランティア養成研修、まなびサポーターによる相談会 他	1,029
ボランティアセンターの運営	ボランティアセンター登録者研修、ボランティアフェア 他	168
研修生等の受け入れ	インターンシップ 中学生職場体験学習 他	94
パソコン講座	初・中・上級パソコン講座、まなびサポーターによる講座 他	4,683
視聴覚事業	16 ミリ映写機操作講習会、月曜名画座 他	11,012
メディアリテラシーに関する学習	はじめてのらくらくスマートフォン体験 他	40
情報端末機器に関する学習	はじめての LINE 講座 他	134
市民の学習活動への支援	市民自主企画講座	525
学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタ、やすらぎのアトリウムコンサート 他	3,949

(2) 自主事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
幅広い学習ニーズに合わせた講座等の実施	子どもお菓子教室、大学連携講座、生涯学習アカデミーちば、埋蔵文化財に関する講座 他	2,750
センターを PR するために有効なイベントの開催	生涯学習センター夏祭り、ちば音楽コンクール 他	2,161
生涯学習情報の発信拠点としての展示等の開催	写真で見る千葉市の遺跡展、埋蔵文化財ロビー巡回展、「ちば」が学べる施設紹介展示 他	—

6 視聴覚ライブラリー

視聴覚メディア（マルチメディア機器）を活用した効果的な学習・教育活動を推進、奨励するため、小・中学校、公民館、社会教育団体等に対して、視聴覚教材、機材の貸出、16ミリ映写機操作講習会を実施した。

また、視聴覚教材を計画的に購入し、ライブラリーの充実を図った。

視聴覚教材・機材保有状況（令和2年4月現在）

教材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	8ミリ映画フィルム	101本
	ビデオソフト（VHS）	1,020本
	スライド	42組
	DVD	367本
機材	16ミリ映写機	5台
	OHP	2台
	OHC	1台
	スクリーン	8本
	ビデオプロジェクター	9台
	スライドプロジェクター	1台
	ビデオデッキ	3台
	DVDデッキ	7台
	ダブルデッキ	2台
	暗幕	10枚
	外部スピーカー	11台

■青少年教育

南部青少年センター及び各地区の公民館等を拠点として、次代を担う青少年が、心身ともに健全で創造性豊かに成長することを目的として、各種の青少年教育事業を実施している。（公民館では少年教育事業として実施している。）

○事業一覧（令和元年度）

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
少年少女科学クラブ	1	6月～3月	基礎工作、生活、学習、安全をテーマとしたアイデア工作等	科学館
チバシティアストロクラブ	1	6月～2月	星や宇宙に親しむクラブ活動	科学館 他
少年教室・講座	363	通年	子どもチャレンジ広場、子ども科学教室、子ども英語講座、子ども科学工作講座 他	南部青少年センター 公民館 他
親子教室・親と子のつどい	33	通年	親子体験学習、親子料理教室、親子ふれあい教室、親子料理講座、親子工作講座 他	南部青少年センター 公民館 他

■成人教育

1 家庭教育学級、成人大学、成人教育講座等（令和元年度）

明日の豊かな市民生活のために、成人を対象とした幅広い学習の場を設けている。

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
家庭教育学級等	74	通年	それぞれの時期、立場にある親を対象とし、家庭教育の意義、家庭・親のあり方、子どもの発達段階の理解、望ましい子育て等を学習し、家庭教育の振興に資する。	公民館
子育て親育ち講座等 ※文部科学省補助事業	15	6月～3月	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方について考える機会とする。中学校、小学校、公民館において実施。	中学校 小学校 公民館
成人教室、講座等	423	通年	現代的課題に関する講座、ボランティア養成、パソコン講座、郷土史講座、リサイクル講座 他	公民館
女性教室、講座等	15	通年	女性のためのセミナー、手工芸 他	公民館
高齢者教室、講座等	77	通年	高齢者携帯電話活用術、介護予防講座 他	公民館
コンサート、講演会等	93	通年	地域交流講座、ふれあいコンサート 他	公民館

2 社会教育関係団体・グループ育成

社会教育関係団体・グループの各種活動の充実を図るため、求めに応じて指導助言にあたるとともに育成に努めている。

(1) 社会教育関係団体一覧（令和2年4月1日現在）

区分	団体名	団体数	会員数
青年団体	千葉市青年協議会	9	269
女性団体	千葉市女性グループ連絡会	9	123
	千葉市女性団体連絡会	5	177
成人団体	千葉市PTA連絡協議会（令和元年5月現在）	102	41,815
	千葉市高齢者学習団体連絡協議会	6	34
	千葉市ボランティアグループ連絡会	4	48
	公民館クラブ・サークル	1,923	22,084
	千葉ユネスコ協会	1	102

(2) 育成事業一覧（令和元年度）

区分	事業区分	事業数	内容
成人団体	千葉市PTA連絡協議会事業	6	PTA学級、広報担当者講習会、研究大会 広報コンクール、広報紙発行、各種研修会派遣
	公民館クラブ・サークル等の連絡会事業	45	公民館文化祭
	公民館クラブ・サークル育成事業	23	クラブサークル研修会 等
	千葉ユネスコ協会事業	2	国際理解・交流活動

■南部青少年センター

青少年が、主体的に自らの教養や技能を高めるとともに、学習や文化活動等を通して仲間づくりのできる場や機会の提供に努めており、地域の自治・社会福祉活動の場としても幅広く活用されている。

また、市民相互のふれあいによる学習活動を通じた新たな可能性と価値を生み出す地域づくりに寄与するため、学習成果の発表と異世代交流の場や機会を積極的に提供し、次代を担う青少年の健全育成を支援している。

1 運営方針

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努めるとともに、青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める

- ①セルフモニタリング等により利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行う。
- ②異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。
- ③青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。
- ④優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。
- ⑤青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る
- ⑥青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的に設置された青少年センターとして、小学校の学習支援や、施設の特徴を生かした講座を実施する。
- ⑦社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。
- ⑧みやこ図書館白旗分館と白旗エリア子どもルームとの連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。

(2) 学習情報の効果的な提供に努める

- ① 広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。
- ② 他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。

(3) 施設・設備の整備と有効活用を図る

- ① 施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。
- ② 青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに、利用者サービスの向上を図る。
- ③ 利用者への利用技術の伝達や指導の徹底を図る。

(4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る

- ① 各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。
- ② 防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。
- ③ 避難所運営委員会と連携し、避難所としての機能を高める。

2 事業の概要

事業名	主な内容	実施期間
施設貸出	ホール・講習室・録音室・レッスン室・視聴覚室・料理実習室等の貸出し	通年
わくわくカレッジ	青少年・一般を対象とした英会話入門・料理・ヨガ等の講座	4月～3月の土曜日等
ゆめチャレンジ	施設利用青少年団体等による成果発表会	1月
舞台照明・音響講習会	青少年・一般を対象としたホールの照明・音響設備の操作講習会	随時
ときめきサタデー	在学青少年を対象とした茶道教室・料理等の講座	4月～3月の土曜日等
サマーチャレンジ	小学生を対象とした工作教室	夏休み期間
学習支援	小学2年生を対象とした英語活動の体験学習	6月～12月の土曜日

3 年間利用状況（令和元年度 開館日数278日）

(1) 主催事業

	在学青少年対象	青少年・一般対象		合計
	講座関係	講座関係	育成関係	
実施回数	29	13	5	47
参加人数	444	168	1,126	1,738

(2) 貸出事業

	青少年	一般	教育関係	官公署	合計
利用回数	688	3,148	198	101	4,135
利用人数	6,811	10,036	10,828	2,886	30,561

4 利用方法

(1) 施設貸出

- 期 間 通年（但し、月曜日・国民の祝日・年末年始を除く）
- 時 間 午前9時から午後9時まで（但し、小・中学生については、午前9時から午後5時まで）
- 対 象 市内在住・在勤・在学の青少年及び青少年団体並びに一般
- 受 付 Web 又は窓口で、青少年は利用の1か月前から、一般は2週間前から
- 利用料 無料

(2) 主催事業

- 市政だより、ホームページ、学校・関係機関等へ「ちらし」の配布、ポスター掲示等により募集する。
- 申し込み受付は、電話、往復ハガキで行い、受講者は、先着順または抽選により決定する。
- 受講料は無料。但し、教材費相当額を参加者負担とする。

■公 民 館

「ゆとりと活力ある都市づくり」を目指す本市では、社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として公民館を設置し、地域住民の多様化する学習ニーズに対応した学習機会を提供している。

生活文化の向上や住みよい地域社会づくりを推進するために次の施策を展開する。

- ①地域住民の連帯感や自治意識を醸成する。
- ②地域住民の学習要求や生活課題の解決を援助する。

1 公民館の設置概要

原則として1中学校区に1館を設置する方針で整備している。

2 事業の概要

公民館は、市民のだれもが、いつでも、どこでも生涯にわたり学べる学習機会を提供している。

ここでは、居住区の特性や社会教育課題の発見に努め、地域連帯の輪を広げるとともに、人と人との結びつきを強めていく各種事業を企画・実施している。

3 事業の内容

(1) 学習相談（令和元年度 652件）

(2) 講座等の開催

①主催事業（令和元年度 1,085事業）

家庭教育	74事業、延べ受講者数 4,060人	少年教育	380事業、延べ受講者数 11,231人
成人教育	418事業、延べ受講者数 10,385人	女性教育	15事業、延べ受講者数 322人
高齢者教育	77事業、延べ受講者数 3,309人	その他	121事業、延べ受講者数 19,264人

②自主事業（令和元年度 3事業）

野菜市 in 公民館（11回）、作家が書いた千葉市（1回、受講者14人）、
文化財写真パネル展（6回）

(3) 公民館クラブ、団体の育成

公民館の学級・講座から自主的にクラブを結成したり、地域の有志で組織したりしたクラブ等が、公民館を拠点に活動している。それらのクラブ、団体の自主的活動や文化祭等の援助をはじめ、地域の子ども会や公民館クラブ等の指導者講習会を開催し、育成に努めている。

(4) 情報の提供

地域住民の自主的な社会教育活動を促進するため、市政だよりへの掲載や公民館だより等を発行し、学習機会や学習の場などに関する情報を提供している。

4 施設の利用状況

(1) 年度別公民館利用状況（小数点以下四捨五入）

年 度	年間利用者人数(人)	日平均利用者人数(人)	利用回数(回)	日平均利用回数(回)
26年度	1,168,942	3,256	99,938	278
27年度	1,137,679	3,160	96,910	269
28年度	1,106,305	3,082	96,113	268
29年度	1,094,425	3,049	98,000	273
30年度	1,080,973	3,011	97,411	271
元年度	948,509	2,642	88,364	246

(2) 公民館利用状況 (令和元年度 開館日 343 日※)

(小数点以下四捨五入)

館名	主催事業等参加者(人)	利用人数(人)	日平均(人)	延利用回数(回)
松ヶ丘	982	18,656	82	2,554
生浜	2,291	20,590	60	1,893
新宿	2,159	29,961	87	3,152
宮崎	3,023	25,943	76	2,459
葛城	1,512	8,714	25	1,087
末広	2,486	15,450	45	1,827
椿森	1,038	10,150	30	1,047
川戸	1,062	11,513	34	1,111
星久喜	3,428	15,215	44	1,194
幕張	7,377	49,259	144	3,941
花園	2,772	22,383	98	1,740
犢橋	1,154	9,290	27	1,102
検見川	1,398	21,049	61	1,982
花見川	1,607	17,484	51	1,710
さつきが丘	1,147	15,929	46	1,113
こてはし台	1,385	17,088	50	1,672
長作	877	11,783	34	1,036
朝日ヶ丘	1,633	19,392	57	1,527
幕張本郷	1,657	13,461	61	1,229
小中台	3,535	36,767	117	3,105
黒砂	2,328	33,073	96	2,741
轟	3,780	31,833	93	2,850
稲毛	1,697	22,725	66	1,879
千草台	2,109	15,586	45	1,415
草野	1,485	14,923	44	1,295
山王	3,421	18,870	55	1,540
都賀	757	13,932	41	996
緑が丘	1,022	15,648	46	1,463
千城台	4,602	37,065	108	2,844
更科	167	8,000	23	743
白井	978	16,144	47	1,968
加曾利	1,092	10,836	32	1,254
大宮	1,472	18,879	55	1,618
みつわ台	4,301	29,297	85	2,381
若松	3,702	16,427	48	1,446
桜木	1,269	16,344	48	1,772
誉田	1,224	36,237	106	3,423
椎名	343	5,400	26	693
土気	1,844	21,956	64	1,889
越智	1,868	16,264	47	1,915
おゆみ野	3,984	39,388	115	4,065
稲浜	1,825	19,383	57	2,049
幕張西	1,640	18,994	55	2,096
磯辺	1,241	12,843	37	1,467
幸町	326	15,179	44	1,760
高浜	3,251	17,934	52	1,781
打瀬	3,513	35,272	103	2,540
合計	97,764	948,509	61	88,364

5 公民館図書室資料の整備状況

(令和元年度)

館名	蔵書(冊)	雑誌(誌)	新聞(紙)	蔵書中児童書数(冊)
生浜	15,209	8	1	5,967
幕張	19,664	10	1	7,640
検見川	22,401	9	1	7,912
さつきが丘	21,923	4	1	8,131
長作	19,740	8	1	8,148
朝日ヶ丘	19,685	6	1	6,573
千草台	22,218	5	1	7,554
草野	21,845	6	1	8,136
山王	22,442	7	1	8,138
都賀	21,469	5	1	7,924
緑が丘	15,992	8	1	5,641
更科	15,430	7	1	6,780
大宮	22,374	7	1	7,325
みつわ台	22,553	9	1	8,214
若松	20,823	6	1	8,580
桜木	22,235	9	1	7,768
誉田	30,750	7	1	12,024
越智	17,065	8	1	6,275
幕張西	20,651	11	1	7,186
磯辺	18,864	7	1	9,831
幸町	46,267	7	1	16,201
合計	459,600	154	21	171,948

6 公民館図書室の図書貸出状況、開館日数

(令和元年度)

館名	図書			開館日数(日)
	一般	児童	合計	
生浜	20,664	11,411	32,075	343
幕張	46,429	31,618	78,047	343
検見川	24,798	19,499	44,297	343
さつきが丘	22,401	7,648	30,049	343
長作	9,867	3,597	13,464	343
朝日ヶ丘	37,516	14,430	51,946	343
千草台	20,905	7,754	28,659	343
草野	20,186	8,970	29,156	343
山王	21,982	14,359	36,341	343
都賀	15,926	15,562	31,488	343
緑が丘	21,195	10,812	32,007	343
更科	2,275	1,280	3,555	343
大宮	10,863	4,072	14,935	343
みつわ台	47,910	26,150	74,060	343
若松	19,655	17,751	37,406	343
桜木	16,508	12,979	29,487	343
誉田	20,469	18,160	38,629	343
越智	14,650	4,670	19,320	343
幕張西	42,456	35,917	78,373	343
磯辺	17,803	8,817	26,620	343
幸町	31,077	13,963	45,040	343
合計	485,535	289,419	774,954	

※全公民館について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館あり ※松ヶ丘・花園・幕張本郷・小中台は、修繕等のため休館あり ※椎名公民館については、敷地内斜面が崩れたため、令和元年10月26日より休館。

■図書館

1 図書館の概要

図書館は昭和 47 年の北部図書館（現稲毛図書館）の開館に始まる。現在、中央図書館を中核とし、地区図書館 6 館、平成 29 年 3 月に開館した「みずほハスの花図書館」を加えた分館 8 館及び公民館図書室 21 室を設置し、移動図書館と併せて市内全域に図書館サービスを行っている。

<図書館の特色>

- ①だれもが、いつでも、どこでも気軽に利用できるように市内に 15 の図書館と 21 の公民館図書室を設置し、全てをオンラインで結び、貸出・返却等の業務のほか、資料情報の提供も行っている。
また、市内の図書館間（公民館図書室を含む）にブックメールカーを週 6 日運行し、市内図書館の所蔵資料の共有化と有効利用を図り、市民への迅速な資料の提供に努めている。
- ②インターネットによる所蔵資料の蔵書検索サービス等を行い、幅広い情報提供に努めるとともに、平成 19 年 4 月よりインターネットを通じた予約サービスを開始した。
- ③市民の高度なレファレンスに応えるため、中央図書館を核として調査・研究機能の充実に努めている。平成 19 年 4 月よりインターネットによるレファレンスサービスを開始した。
- ④市民の多岐多様なニーズに応えるため、中央図書館を核として、それぞれの図書館の機能、役割に沿った資料の体系的な収集、保存を行っている。
- ⑤図書館の利用に障害のある方へのサービスとして、対面音訳、自宅配本や郵送貸出等のサービスの充実に努めている。
- ⑥平成 16 年 3 月に「千葉市子ども読書活動推進計画」を策定。平成 23 年 3 月には第 2 次計画を、また平成 28 年 3 月には第 3 次計画を新たに策定し、より一層の子どもの読書活動の推進を図っている。
- ⑦平成 22 年 3 月に「千葉市図書館サービスプラン 2010～きて、みて、発見！身近で頼れるみんなの図書館」を策定し、図書館サービスの充実に努めている。
- ⑧平成 26 年 3 月に「千葉市読書環境整備計画」を策定し、サービス拠点の整備、ICT の利活用、既存図書館の機能更新等、整備の方向性を示した。
- ⑨郷土資料のデジタル化事業により、平成 24 年度に広報映画など 118 本の映像資料をデジタル化し、平成 25 年度は、市民フォトちば全 150 冊と写真資料約 3 万枚をデジタル化した。また、平成 26 年 3 月には、映像資料（50 点）の貸出、図書館ホームページでの写真資料（100 点）の公開を開始した。

2 図書館資料の整備状況（令和元年度）

館名	図書			視聴覚資料					雑誌	新聞	紙芝居
	一般	児童	合計	CD	カセット	ビデオ	DVD	マイクフィルム			
中央図書館	冊 867,212	冊 154,581	冊 1,021,793	点 8,508	点 196	点 1,667	点 2,914	点 1,228	誌 555	紙 89	点 1,089
移動図書館	14,672	9,427	24,099	—	—	—	—	—	6	—	—
団体貸出	8,111	50,884	58,995	—	—	—	—	—	—	—	—
みずほハスの花図書館	17,781	6,438	24,219	—	—	—	—	—	27	—	65
計	907,776	221,338	1,129,106	8,508	196	1,667	2,914	1,228	588	89	1,154
みやこ図書館	84,254	29,045	113,299	2,016	728	49	79	—	78	10	800
白旗分館	52,566	18,471	71,037	—	—	—	1	—	35	6	492
計	136,820	47,516	184,366	2,016	728	49	80	0	113	16	1,292
花見川図書館	85,158	23,121	108,279	2,297	3	66	24	—	69	9	608
花見川団地分館	43,756	16,480	60,236	—	—	—	1	—	45	5	161
計	128,914	39,601	168,515	2,297	3	66	25	0	114	14	769
稲毛図書館	115,838	33,475	149,313	2,733	430	65	22	0	76	9	316
若葉図書館	88,470	22,912	111,382	2,026	262	52	12	—	85	11	387
西都賀分館	47,547	19,432	66,979	—	—	—	1	—	50	7	167
泉分館	32,706	9,973	42,679	—	—	2	3	—	40	5	380
計	168,723	52,317	221,040	2,026	262	54	16	0	175	23	934
緑図書館	98,523	34,649	133,172	2,796	161	49	9	—	107	9	588
あすみが丘分館	46,299	19,627	65,926	—	—	1	1	—	47	8	582
土気図書室	16,940	12,580	29,520	—	—	—	—	—	14	—	174
計	161,762	66,856	228,618	2,796	161	50	10	0	168	17	1,344
美浜図書館	86,475	25,126	111,601	3,820	—	11	7	—	73	10	670
打瀬分館	43,389	16,810	60,199	—	—	—	1	—	69	10	457
計	129,864	41,936	171,800	3,820	0	11	8	0	142	20	1,127
合計	1,749,697	503,031	2,252,728	24,196	1,780	1,962	3,075	1,228	1,376	188	6,936

3 図書・視聴覚資料の貸出状況、開館日数（令和元年度）

館名	図書			視聴覚資料				開館日数
	一般	児童	合計	C D	カセット	ビデオ	DVD	
	冊	冊	冊	点	点	点	点	日
中央図書館	648,345	320,320	968,665	39,159	157	128	23,224	292
移動図書館	26,194	15,115	41,309	—	—	—	—	226
団体貸出	24	20,885	20,909	—	—	—	—	292
みずほハスの花図書館	111,613	59,362	170,975	1,376	4	8	558	325
計	674,563	415,682	1,201,858	40,535	161	136	23,782	
みやこ図書館	132,558	59,246	191,804	5,653	221	19	647	296
白旗分館	86,359	50,921	137,280	2,695	148	28	1,009	277
計	218,917	110,167	329,084	8,348	369	47	1,656	
花見川図書館	83,940	20,935	104,875	5,074	154	8	135	296
花見川団地分館	74,564	19,236	93,800	2,278	2	29	372	277
計	158,504	40,171	198,675	7,352	156	37	507	
稲毛図書館	221,419	122,923	344,342	9,958	62	21	1,061	296
若葉図書館	106,553	38,942	145,495	5,848	58	9	382	296
西都賀分館	62,296	32,566	94,862	1,623	4	8	356	277
泉分館	23,362	10,944	34,306	258	0	2	37	277
計	192,211	82,452	274,663	7,729	62	19	775	
緑図書館	204,359	134,807	339,166	9,197	9	32	598	296
あすみが丘分館	92,032	55,728	147,760	1,981	5	15	510	262
土気図書室	11,588	6,454	18,042	243	0	1	57	149
計	307,979	196,989	504,968	11,421	14	48	1,165	
美浜図書館	304,976	124,130	429,106	15,277	21	25	1,006	296
打瀬分館	168,599	96,314	264,913	2,703	5	17	490	277
計	473,575	220,444	694,019	17,980	26	42	1,496	
合計	2,358,781	1,188,828	3,547,609	103,323	850	350	30,442	

4 千葉市図書館情報ネットワーク協議会

千葉市図書館情報ネットワーク協議会は、市内の公立図書館、大学図書館、研究機関等の図書室などが、館種を越えた相互協力を通じて、情報提供の推進と図書館サービスの向上を図ることを目的として平成6年1月に設立された。

令和元年度の加盟館は24館となっている。

総会、理事会、年2回の研修会及び機関紙の発行等の活動を行っている。

■文化財

郷土の歴史・文化への理解を深め、個性豊かな地域文化をはぐくむために、文化財の保存と活用の施策を進める。

《文化財の調査研究》

- 文化財の実態把握と基礎調査の推進
- 文化財台帳の整備

《文化財の保護》

- 主要な文化財の指定・登録
- 文化財の保全と管理の充実
- 埋蔵文化財保護のための助成と指導
- 史跡の公有化と環境整備の推進
- 文化財保護体制の強化

《文化財の公開と活用》

- 資料の公開・展示・収集・保管の充実、普及活動の拡充
 - ・埋蔵文化財調査センター …… 埋蔵文化財
 - ・加曽利貝塚博物館 …… 縄文貝塚資料
 - ・郷土博物館 …… 歴史・民俗・美術工芸

1 文化財の保護と周知

市内に所在する史跡や建造物などの文化財について、関係諸機関等と協力して保護と周知に努め、郷土の文化財に対する市民の理解と愛護の心を培い、郷土意職の高揚を図る。

また、関係部局・機関との連携のもとに、市域に所在する埋蔵文化財を適切に保護するため、普及啓発を行う。

2 文化財の指定・登録

市内に所在する様々な文化財の実態把握に努め、市指定文化財の指定および市地域文化財の登録に向けた調査・検討を行う。

3 文化財の管理

- 指定・登録文化財の管理

市内に所在する指定・登録文化財を現状の姿で永く後世に伝えるために、その実態を把握し、管理及び保存・整備についての助成を行うとともに、適切な指導を行う。

- 史跡等の管理

公有化して保存されている遺跡について、雑草の除去や樹木伐採等を定期的に行い、景観および安全を保持するとともに、将来の整備・活用に向けて良好に保全する。

4 加曽利貝塚の魅力向上

平成 29 年 10 月 13 日、我が国文化の象徴として、加曽利貝塚が国の特別史跡に指定された。縄文時代としては 4 例目、貝塚としては初めてであり、全国から注目されている。

この機会を活かし、加曽利貝塚の魅力や重要性を多くの方に知ってもらうため、平成 31 年 2 月に特別史跡加曽利貝塚ランドデザインを策定した。引き続き縄文貝塚文化の研究と加曽利貝塚の史跡整備を進め、加曽利貝塚でしか

できない縄文体験やイベントを実施していく。

5 埋蔵文化財の保護と事前協議（令和元年度）

開発事業に先立って、埋蔵文化財保護のために事業者と綿密に事前協議を行い、開発事業と埋蔵文化財の円滑な調整を図る。

(1) 埋蔵文化財の所在の協議依頼…………… 49 件

（内訳）埋蔵文化財有り…………… 26 件

埋蔵文化財無し…………… 23 件

(2) 埋蔵文化財発掘の届出等

ア 発掘調査の届出・報告 18 件

調査主体者	確認調査	確認・本調査	本調査	計
公益財団法人千葉市教育振興財団	1	0	1	2
千葉市埋蔵文化財調査センター	12	0	4	16
合計	13	0	5	18

イ 土木工事等の届出・通知 236 件

届出・通知者	発掘調査	工事立会	慎重工事	計
民間	13	70	123	206
公共	1	26	3	30
合計	14	96	126	236

6 郷土芸能保護事業の充実

(1) 郷土芸能後継者養成

郷土芸能保存協会の加盟団体が通年で実施している神楽・囃子・獅子舞等の後継者養成事業に補助金を交付し、郷土芸能の保存・振興を図っている。

(2) 郷土芸能用具補修

郷土芸能で使用している装束・面・太鼓等の貴重な用具を後世に伝えるため、用具の補修費の一部を助成している。

<千葉市郷土芸能保存協会加盟団体>

郷土芸能名	保存団体名	継承地	指定・登録
浅間神社の神楽	稲毛浅間神社神楽連	稲毛区稲毛	県指定
三代王神社の神楽	三代王神社神楽連(休会中)	花見川区武石町	市登録
作草部神社の神楽	作草部神社神楽連	稲毛区作草部	
登戸の神楽囃子	登渡神社登戸囃子連	中央区登戸	市登録
千葉神社の神楽	千葉神社神楽連	中央区院内	
八劔神社の神楽	八劔神社神楽連	中央区南生実町	市指定
大六天神社の囃子	貝塚大六天神社囃子連	若葉区貝塚町	
浜野の祭囃子	浜野祭囃子保存会	中央区浜野町	
矢作の囃子	矢作囃子保存会	中央区矢作町	

諏訪神社の囃子	都町諏訪神社囃子会	中央区都町	
検見川神社の神楽・祭囃子	検見川神社神楽囃子連	花見川区検見川町	市登録
大宮神社の囃子	大宮神社下長囃子会(休会中)	若葉区大宮町	

■埋蔵文化財調査センター

発掘調査によって収集された多くの出土品や記録物の適切な保存と活用、埋蔵文化財の調査研究等を推進している。

なお、発掘調査・文化財普及事業の一部については、公益財団法人千葉市教育振興財団に委託している。

市内各所の開発などに伴う埋蔵文化財発掘調査による出土品及び図面・写真等の記録はセンターに納められ、保管される。保管資料については修復し台帳に登録して、教育・普及活動、市民の学習活動に活用できるよう保管体制の整備を進めている。

1 収蔵保管

○新収蔵資料

遺跡名	場所	時代・種別	資料
加曽利貝塚	若葉区桜木	縄古 貝塚、集落跡	縄文土器、石器、土製品
馬場遺跡	稲毛区園生町	縄、奈、平 集落跡	縄文土器、土師器、須恵器、鉄製品
うならす遺跡	若葉区多部田町	旧、縄古、奈、平、中、近 包蔵地、集落跡	縄文土器、石器、土師器、陶器
広ヶ作遺跡	若葉区小倉町	縄 集落跡、貝塚	縄文土器、石器
木戸作遺跡	若葉区多部田町	縄、弥、古、奈、平、中、近 集落跡	土師器、須恵器
山之越第一遺跡	若葉区小倉町	縄、平 集落跡	縄文土器、土師器、須恵器、鉄製品

※旧＝旧石器時代、縄＝縄文時代、弥＝弥生時代、古＝古墳時代、奈＝奈良時代、平＝平安時代、中＝中世、近＝近世

2 文化財普及

(1) 常設展示（館内）

埋蔵文化財の保護と活用、センターの業務内容についてパネルによって解説するとともに、千葉市の原始・古代から歴史時代に至る移り変わりを、これまでの発掘調査で発見された遺構や出土遺物、複製品・模型・解説パネルなどで、よりわかりやすく、視覚的に学習できるようにしている。

(2) 速報展示（館内）

発掘調査等で発見された遺物・遺構の中で、歴史的価値の高いもの、稀少なもの、話題性に富むものなどを速やかに展示し、市民の学習に供するとともに、広く一般に公開する。

(3) 埋蔵文化財ロビー巡回展

埋蔵文化財を通して千葉市の歴史を理解してもらうため、収蔵している埋蔵文化財を市内の各施設のロビー等で期間を決めて展示・公開している。

令和2年度は、『石斧展』と題し、令和2年11月18日から令和3年3月7日にかけて、郷土博物館、ギャラリー・いなげ、埋蔵文化財調査センター、中央図書館、生涯学習センターの5施設で出土品やパネル等の展示を行う。

また、開催期間中に講座を生涯学習センターで2回実施する。

(4) ミニ企画展

公共施設等の依頼により各施設などで、パネル・埋蔵文化財等を展示・公開し、千葉市の歴史をわかりやすく説明する。

(5) 出前授業

主に歴史教育の一環として小学校を中心に、滑石を使用した勾玉作り、火おこし、組紐作りや本物の土器・石器等に触れる体験を行うとともに、画像データなどを活用して埋蔵文化財の調査方法や学校周辺の遺跡の歴史に関する講座を実施している。

(6) 講師派遣

生涯学習センター、公民館、博物館等の施設での事業やその他各種団体による講演会等に講師を派遣している。

(7) 資料貸出

小学校を対象に古墳時代の土器セット（甕・甑・杯など10点）の貸出を行っている。

(8) 千葉市遺跡発表会

市内で実施した発掘調査の最新の成果を広く公開することを目的に開催している。

令和元年度は、市内の遺跡に関する発表と加曽利貝塚発掘調査速報、講演を行う。

3 埋蔵文化財調査（令和元年度）

市内で現在周知されている遺跡は、1,336か所である。開発事業に先立ち、事業者の協力を得て、発掘調査を行い、遺物の収集・記録による保存を行っており、調査によって出土した遺物や記録類については整理をし、報告書として刊行している。

令和元年度は、特別史跡加曽利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査を実施した。そのほか、市公共事業に伴う1遺跡の本調査、1遺跡の確認調査、各種開発事業に伴う11遺跡の確認調査、8遺跡の整理・再整理を実施し、民間開発に伴う4遺跡の本調査、4遺跡の整理・報告書刊行、千葉県公共事業に伴う1遺跡の確認調査を行った。

<令和元年度埋蔵文化財調査>

※旧＝旧石器時代、縄＝縄文時代、弥＝弥生時代、古＝古墳時代、奈＝奈良時代、平＝平安時代、中＝中世、近＝近世

(1) 加曽利貝塚

（国庫補助金【文化庁】を受けて実施する特別史跡加曽利貝塚の内容確認を目的とした発掘調査及び整理作業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
加曽利貝塚	若葉区桜木	700㎡（内容確認）	縄、古貝塚、集落跡

(2) 発掘調査（市公共事業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
木戸作遺跡	若葉区多部田町	440㎡（本調査）	縄、弥、古、奈、平、中、近 集落跡
猪鼻城跡	中央区亥鼻	105㎡（確認調査）	弥、古、奈、平、中、近 集落跡、城館跡

(3) 発掘調査

（市内遺跡：国庫補助金【文化庁】を受けて実施する民間開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
栗山遺跡	中央区花輪町	60㎡（確認調査）	古、奈、平 包蔵地

榎作遺跡	中央区赤井町	536 m ² (確認調査)	旧、縄、弥、古、奈、平 包蔵地、集落跡、貝塚
大谷遺跡	緑区越智町	137 m ² (確認調査)	縄、平 包蔵地
生実城跡	中央区生実町	15 m ² (確認調査)	縄、弥、古、奈、平、中、近 集落跡、城館跡
広ヶ作遺跡	若葉区小倉町	516 m ² (確認調査)	縄 集落跡、貝塚
観音塚遺跡	中央区千葉寺町	153.5 m ² (確認調査)	旧、縄、古、奈、平、中、近 包蔵地、集落跡、貝塚、生産遺跡

(4) 発掘調査 (開発事前：緊急性の高い開発事業に係る埋蔵文化財の発掘調査)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
根崎遺跡	若葉区原町	105 m ² (確認調査)	旧、縄、古、奈、平 包蔵地、集落跡
生実城跡	中央区生実町	45 m ² (確認調査)	縄、弥、古、奈、平、中、近 集落跡、城館跡
御林遺跡	花見川区畑町	55 m ² (確認調査)	平 包蔵地
谷原前遺跡	若葉区高根町	174.5 m ² (確認調査)	縄、奈 包蔵地
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	532 m ² (確認調査)	旧、縄、古、奈、平 包蔵地、集落跡

(5) 発掘調査 (千葉県公共事業・民間事業)

遺跡名	場所	発掘面積	備考
馬場遺跡	稲毛区園生町	781.21 m ² (本調査)	縄、奈、平 集落跡
うならす遺跡	若葉区多部田町	200 m ² (本調査)	旧、縄 古、奈、平、中、近 包蔵地、集落跡
広ヶ作遺跡	若葉区小倉町	254 m ² (本調査)	縄 集落跡、貝塚
山之越第一遺跡	若葉区小倉町	229.5 m ² (本調査)	縄、平 集落跡
荒久遺跡	中央区青葉町	224 m ² (確認調査)	旧、縄、弥、古 包蔵地、集落跡、貝塚

(6) 整理 (市公共事業)

遺跡名	場所	調査年度	備考
辰ヶ台遺跡ほか5遺跡	緑区小食土町	昭和40、55～61年度	旧、縄、古、奈、平、中、近 包蔵地、集落跡、貝塚、古墳、牧跡
荻生道遺跡	緑区土気町	昭和51、58、62、平成18年度	縄、古、奈、平 集落跡
台畑遺跡	若葉区原町	平成元年度	縄、古、奈、平、近 集落跡

(7) 整理 (民間事業)

遺跡名	場所	調査年度	備考
馬場遺跡	稲毛区園生町	令和元年度	縄、奈、平 集落跡
うならす遺跡	若葉区多部田町	令和元年度	旧、縄 古、奈、平、中、近 包蔵地、集落跡
山之越第一遺跡	若葉区小倉町	令和元年度	縄、平 集落跡
種ヶ谷津遺跡	中央区生実町	平成30年度	旧、縄、古、奈、平 包蔵地、集落跡

■千葉市の文化財一覧

1 指定・登録文化財件数

()は特別史跡の件数

種 類	有 形 文 化 財							無 形 文 化 財	民 俗 文 化 財		記 念 物			伝 統 的 建 造 物 群	計
	建 造 物	彫 刻	工 芸 品	絵 画	書 跡 古 文 書 典 籍 等	考 古 資 料	歴 史 資 料		有 形	無 形	史 跡	名 勝	天 然 記 念 物		
区 分															
国(指定)			1	1							5(1)		2		9(1)
国(登録)	6														6
県(指定)	3	3	4	6	3	2		2		2	6		3		34
市(指定)	6	16	3		2	7	1			1	12	1			49
市(地域)	1				2		1			4	2				10
計	16	19	8	7	7	9	2	2		7	25(1)	1	5		108(1)

2 国指定文化財 9件

種 別	名 称	所 在 地	所 有 ・ 管 理 者	指 定 年 度	公 開 / 非 公 開	
記念物	特別史跡	加曾利貝塚	若葉区桜木8丁目 ほか	千葉県 ほか	H29	公開
	史跡	月ノ木貝塚	中央区仁戸名町 289-1 ほか	千葉県 ほか	S52	公開
		荒屋敷貝塚	若葉区貝塚町 726-1 ほか	千葉県 ほか	S53	公開
		櫛橋貝塚	花見川区さつきが 丘 1-18	千葉県	S56	公開
		花輪貝塚	若葉区加曾利町	法人	H18	非公開
	天然記念物	タンチョウ	若葉区源町 280 (千葉県動物公園内)	千葉県	S10	公開
		オジロワシ	若葉区源町 280 (千葉県動物公園内)	千葉県	S45	公開
有形文化財	工芸品	刀 無銘吉岡一文字		個人	S30	非公開
	絵画	紙本墨画烏鷺図 長谷川等伯筆 六曲屏風		個人	S44	非公開

3 国登録文化財 6件

種 別	名 称	所 在 地	所 有 ・ 管 理 者	指 定 年 度	公 開 / 非 公 開	
有形文化財	建造物	千葉市民ギャラリー・いなげ (旧神谷伝兵衛稲毛別荘)	稲毛区稲毛 1-8-35	千葉県	H9	公開
		千葉トヨペット本社 (旧勸業銀行本店)	美浜区稲毛海岸 4-5-1	千葉トヨペ ット 株式会社	H9	公開
		千葉県水道局千葉高架水槽	中央区矢作町 670	千葉県 水道局	H19	非公開
		千葉県水道局千葉分場1号 配水池	中央区矢作町 670	千葉県 水道局	H29	非公開
		大巖寺本堂	中央区大巖寺町 180-1	大巖寺	H23	公開

		大巖寺書院	中央区大巖寺町 180-1	大巖寺	H23	公開
--	--	-------	------------------	-----	-----	----

4 県指定文化財 34 件

種別	名称	所在地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉教会教会堂	中央区市場町 9-20	日本キリスト教団千葉教会	S50	非公開
		旧四関家住宅	若葉区御殿町 2538-11 ほか	千葉市	S52	非公開
		旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築	稲毛区轟町 3-59-6	千葉経済学園	S63	条件付き公開
	彫刻	木造十一面観音立像	花見川区花島町 60	天福寺	S45	非公開
		木造伝七仏薬師坐像	緑区平山町 271	東光院	S59	非公開
		木造薬師如来坐像	緑区富岡町 209	長徳寺	S59	非公開
	工芸品	半円方格帯神獸鏡		個人	S30	非公開
		梵鐘（宝徳元年在銘）	緑区富岡町 209	長徳寺	S49	非公開
		鑄銅鰐口（延文六年在銘）	若葉区中野町 699-1	本城寺	S57	非公開
		金銅透彫六角釣灯籠	若葉区大宮町 3869	栄福寺	S60	非公開
有形 文化財	絵画	紙本著色千葉妙見大縁起絵巻	若葉区大宮町 3869	栄福寺	H5	非公開
		藁屋根	中央区中央港 1-10-1 （千葉県立美術館内）	千葉県	H30	特定日公開
		漁婦	中央区中央港 1-10-1 （千葉県立美術館内）	千葉県	H30	特定日公開
		小丹波村	中央区中央港 1-10-1 （千葉県立美術館内）	千葉県	R1	特定日公開
		木華開耶媛	中央区中央港 1-10-1 （千葉県立美術館内）	千葉県	R1	特定日公開
		絹本著色両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界）	中央区亥鼻 1-6-1 （千葉市立郷土博物館内）	金光院	R1	非公開
	書跡	石井雙石篆刻資料	中央区中央港 1-10-1 （千葉県立美術館内）	千葉県	H28	特定日公開
	古文書	房総数学文庫	中央区青葉町 955-2 （千葉県立中央博物館内）	千葉県	S43	非公開
		覚性御房御返事	中央区長洲 1-33-3	立正安国会	S57	非公開
	考古 資料	千葉寺経塚出土資料	中央区青葉町 955-2 （千葉県立中央博物館内）	千葉県	H15	非公開
浅間山古墳石室出土遺物		中央区青葉町 955-2 （千葉県立中央博物館内）	千葉県	H20	公開	
無形文化財	陶芸 鉄絵銅彩		神谷紀雄 （保持者）	H19		
	日本刀の鍛錬		松田周二 （保持者）	H26		
民俗文 化財	無形	浅間神社の神楽	稲毛区稲毛 1-15	稲毛浅間神社神楽連	S37	特定日公開
		下総三山の七年祭り	千葉市・船橋市・ 八千代市・習志野市	七年まつり 保存会	H15	特定日公開

記念物	史跡	戸塚派楊心流流祖戸塚彦介 英俊・二代戸塚英美墓	中央区市場町 10-11	胤重寺	S18	公開
		青木昆陽甘藷試作地	花見川区幕張町 4-594-2	千葉市	S29	公開
		長谷部貝塚	緑区平山町 1204 ほか	袖ヶ浦カン ツリー倶楽 部	S35	非公開
		大覚寺山古墳	中央区生実町 1861-1 ほか	千葉市	S46	公開
		荻生道遺跡	緑区小食土町 747 ほか (昭和の森公園内)	個人	S53	公開
		東寺山貝塚	若葉区みつわ台 1-18	千葉市	S54	公開
	天然 記念物	千葉寺ノ公孫樹	中央区千葉寺町 161	千葉寺	S10	公開
		検見川の大賀蓮	花見川区畑町 1051	東京大学 緑地植物 実験所	S28	特定日 公開
		袖ヶ浦市吉野田の清川層産 出の脊椎動物化石	中央区青葉町 955-2 (千葉県立中央博物 館内)	千葉県	H19	公開

5 市指定文化財 49 件

種別	名称	所在地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	五輪塔	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	S40	公開
		五日堂の五輪塔	緑区誉田町 1-139	本満寺	S42	公開
		伝千葉宗胤五輪塔	中央区弁天 4-7-23	宗胤寺	S42	公開
		ジャジャシキの石造五輪塔	緑区越智町 171	個人	S62	公開
		旧生浜町役場庁舎	中央区浜野町 1290-3	千葉市	H6	公開
		旧川崎銀行千葉支店本館	中央区中央 3-10-8	千葉市	H7	公開
	彫刻	大日如来坐像	花見川区幕張町 2-1003	宝幢寺	S35	非公開
		阿弥陀如来立像	花見川区幕張町 2-1003	宝幢寺	S35	非公開
		薬師如来像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		月光菩薩像	若葉区高品町 478	等覚寺	S36	非公開
		小壁嵌板彫刻	中央区登戸 3-3-8	登渡神社	S42	公開
		善光寺式観世音立像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開
		長沼の駒形大仏	稲毛区長沼町(長沼 駒形観音堂境内)	長沼 町内会	S49	公開
		木造妙見菩薩立像	若葉区大宮町 3869	栄福寺	S62	非公開
		木造天部形立像 2 軀	緑区平山町 278	東光院	H11	非公開
		木造阿弥陀如来坐像	中央区川戸町 694	福寿院	H11	非公開
		木造勢至菩薩立像	緑区おゆみ野有吉 31-4	泉蔵寺	H11	非公開
		木造釈迦如来坐像	中央区仁戸名町 194	仁守寺	H11	非公開
		木造阿弥陀如来立像	稲毛区轟町 1-7-20	来迎寺	H12	非公開
		木造不動明王頭部	中央区中央 4-5-6	光明寺	H12	非公開
		銅造千手観音菩薩坐像	中央区市場町 10-11	胤重寺	H12	非公開
		木造阿弥陀如来立像	中央区生実町 1738	大覚寺	H12	非公開

有形 文化財	工芸品	梵鐘	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉県立郷土博物館内)	千葉市	S40	公開	
		銅板押出阿弥陀三尊像	緑区平山町 278	東光院	S42	非公開	
		千眼神社の鰐口	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉県立郷土博物館内)	天満宮	S49	公開	
	古文書	不受不施派関係古文書	中央区浜野町 1252	本行寺	S42	非公開	
		原文書	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉県立郷土博物館内)	千葉市	H28	非公開	
	考古 資料	七廻塚古墳出土品	中央区南生実町 1210(千葉県埋蔵文化財調査センター内)	千葉市	S34	公開	
		武石の板碑	花見川区武石町 1-1413	真蔵院	S34	公開	
		古瀬戸灰釉四耳壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉県立郷土博物館内)	千葉市	H13	公開	
		常滑長頸壺	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉県立郷土博物館内)	千葉市	H13	公開	
		内野第1遺跡出土 人面付土版	中央区南生実町 1210(千葉県埋蔵文化財調査センター内)	千葉市	H23	公開	
		五十石遺跡出土 把手付中空円面硯 附 盤 1点	中央区南生実町 1210(千葉県埋蔵文化財調査センター内)	千葉市	H24	公開	
		中鹿子第2遺跡出土土偶	中央区南生実町 1210(千葉県埋蔵文化財調査センター内)	千葉市	H25	公開	
	歴史 資料	民間航空資料	美浜区高浜 7-2-1 (稲毛民間航空記念館内)	千葉市・ 登渡神社	S58	公開	
	民俗 文化財	無形	神楽・神楽書	中央区南生実町 885	八劔神社 神楽連	S37	特定日 公開
	記念物	史跡	猪鼻城跡 (含七天王塚)	中央区亥鼻ほか	千葉市・ 千葉大学	S34	公開
千葉神社			中央区院内 1-16-1	千葉神社	S34	公開	
千葉寺境内			中央区千葉寺町 161	千葉寺	S34	公開	
千葉氏累代の墓碑			稲毛区轟町 2-1-27	大日寺	S34	公開	
荒久古墳			中央区青葉町 (青葉の森公園内)	千葉県	S35	公開	
公立千葉病院跡			中央区中央 4丁目	千葉大学 医学部	S36	公開	
共立病院跡			中央区院内 2丁目 (院内公園内)	千葉大学 医学部	S36	公開	
怨閑塚			緑区誉田町 2-11-3	個人	S42	公開	
森川家累代の墓碑			中央区生実町 1156	重俊院	S42	公開	
滑橋貝塚			若葉区小倉町 1014 ほか	個人	S56	公開	
千葉山			稲毛区園生町 444-1ほか	金蔵院	S56	公開	
千葉御茶屋御殿跡	若葉区御殿町 2549	千葉市	H16	公開			

	名勝	稲毛の松林	稲毛区稲毛 1-10-16 ほか	千葉市・ 浅間神社 ほか	S35	公開
--	----	-------	---------------------	--------------------	-----	----

6 市地域文化財 10件

種別	名称	所在地	所有・ 管理者	指定 年度	公開/ 非公開	
有形 文化財	建造物	千葉市ゆかりの家・いなげ (旧武見家住宅)	稲毛区稲毛 1-16-12	千葉市	H27	公開
	古文書	平川町内会文書	中央区亥鼻 1-6-1 (千葉市立郷土博物 館内)	千葉市緑区 平川町内会	H20	公開
		稲荷町有文書	中央区稲荷町 2-8-30	稲荷神社	H22	非公開
	歴史資料	黒砂分教場の記念碑	稲毛区黒砂 4 丁目	黒砂第一 自治会	H27	公開
民俗 文化財	無形	登戸の神楽囃子	中央区登戸 3-3-8	登渡神社 登戸神楽囃 子連	H20	特定日 公開
		寒川神社の御浜下り	中央区寒川町 1-123	寒川神社氏 子青年会	H21	公開
		三代王神社の神楽	花見川区武石町 1-4	三代王神社 神楽連	H22	特定日 公開
		検見川神社の神楽・祭囃子	花見川区検見川町 1-1	検見川神社 神楽囃子連	H25	特定日 公開
記念物	史跡	遠近庵三市の追悼碑	花見川区検見川町 1-5	宝蔵院	H21	公開
		「開有富」の開墾碑	花見川区作新台 5- 14	春日神社	H21	公開

■加曽利貝塚博物館

1 加曽利貝塚

国内に約 2,400 か所ある縄文時代の貝塚の中で、全長が 300m を超える最大級の規模を誇る貝塚として知られる。学術的な価値も高く、明治時代から著名な人類学者・考古学者によって発掘され、縄文時代の研究に欠くことのできない資料を数多く提供してきた。

現在、縄文時代中期を主体とする北貝塚、後期を主とする南貝塚とその周辺を含む約 15.1 万㎡が国の史跡に指定され、貝塚の保護を図るとともに、縄文時代の文化や暮らしに親しめる公園として公開・活用されている。公園内は縄文時代の植生に近い環境が復元・保全され、落葉広葉樹林を主とした緑が広がる。また、希少な動植物も生息しており、環境教育などへの活用も期待されている。

平成 24 年度からは加曽利貝塚の価値を高め、その重要性を広く知ってもらうため、特別史跡指定を目指した取り組みを進め、平成 29 年 10 月 13 日に「縄文時代中期の貝塚を含む環状集落と後期の貝塚を含む馬蹄形集落から成る国内最大級の集落跡。考古学の研究史における重要性、埋蔵文化財保護の歴史、埋蔵文化財の整備と活用に関する先駆性、教科書等を通しての全国的な知名度等の様々な観点から、我が国文化の象徴として特に重要である。」として指定された。平成 29 年度から 45 年ぶりに発掘調査に着手し、加曽利貝塚の規模や構造等の解明に向けた調査研究を継続的に進めている。



▲空からみた加曽利貝塚

2 博物館の特色

貝塚そのものを展示対象とする「野外博物館」を目指し、昭和41年に開館した。加曾利貝塚の出土資料を中心とした館内展示と合わせ、貝塚の内部を常に観覧できるように設置された野外施設や復元集落を見学することで、貝塚や縄文時代の暮らしや文化について体感的に学ぶことができる。

平成15年度にはボランティアの育成・活用を開始し、見学ガイドや体験活動の充実など、来館者が縄文時代について興味深く学ぶための支援を行っている。

3 野外施設の整備

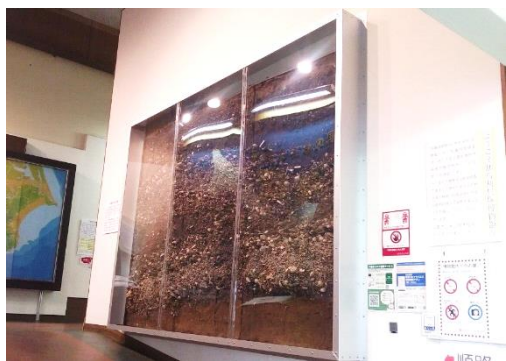
博物館の設置と合わせて整備が進められた北貝塚では、発掘した住居跡や貝塚の断面をいつでも見学できる観覧施設が昭和43年に整備された。一方、南貝塚では、昭和63年度から遊歩道や説明板、復元集落などが整備されるとともに、新たに貝塚の断面を観覧できる施設が設置された。このため現在では、北・南両貝塚の時代の異なる貝層断面を比較して見学できるようになった。

北貝塚の住居跡群の観覧施設では、露出している貝層断面や遺構面の劣化が進んでいたが、新たな薬剤による保存処理やレーザークリーニングによる実験が行われ、現在は発掘当初に近い状態で見学できる。令和2年度は8月から年度末の間、耐震補強などに関わる施設の改修工事を実施するため一時的に閉館している。

また、復元集落では、平成27年度末に新たに1棟の竪穴式住居を復元しており、現在、3棟が整備されている。平成28年度より来館者が縄文時代の暮らしや文化を想像しながら見学できる環境の整備に努めている。

4 館内の展示

○「加曾利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」を常設展とし、テーマを設けて企画展を実施している。



▲展示 「南貝塚貝層剥取り断面」



▲展示 企画展示 「あれも E これも E
—加曾利 E 式土器— (印旛地域編)」

5 入館状況 (令和元年度)

年度	開館 日数	大人		小・中学生		合計
		個人	団体	個人	団体	
元	281	33,991 人	5,003 人	20,048 人	8,590 人	67,632 人

6 事業の概要（令和2年度）

【※は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

	行事	期間・期日	募集人員	内容ほか
展 示	「特別史跡加曽利貝塚 令和元年度発掘調査速 報展」	令和2年5月26日(火) ～6月28日(日)	自由	令和元年度に実施した発掘調査で出土した遺 物等の展示を行う。
	春のパネル展「加曽利貝 塚の歴史展」※	令和2年6月2日(火) ～6月30日(日)	自由	昭和から令和へと移り変わる加曽利貝塚の歴 史を写真を通して振り返る。
	県内縄文遺跡展「千葉県 内の縄文時代の遺跡」 (君津市三直貝塚)	令和2年7月4日(土) ～8月30日(日)	自由	県内で発掘調査を実施した縄文時代の遺跡を 厳選し、遺跡の紹介を行う。 君津市三直貝塚
	夏休み企画展「調べて発 見！！わたしのまちの 縄文時代」	令和2年7月11日(土) ～9月13日(日)	自由	市内には多くの遺跡があり、普段の生活の中 に埋もれ、その存在を知る人は少ない。自宅周 辺にある遺跡について歩きながら存在を確認・ 意識し、学習する機会を提供する展示を行う。
	ミニ企画展「収蔵レプリ カ展」	令和2年9月5日(土) ～11月3日(火・祝)	自由	博物館で所蔵している遺物のレプリカを紹介 する展示。博物館学芸員実習の一環として「恋 して土偶展」と題して展示。
	秋のパネル展「写真で見 る縄文の森のいきもの たち」	令和2年9月19日(土) ～11月1日(日)	自由	加曽利貝塚と坂月川河畔に生息するいきもの スポットをあててパネルによる紹介展示を行 う。
	企画展「あれもE これ もE-加曽利E式土器-(北 西部地域編)」	令和2年11月14日(土) ～令和3年2月28日(日)	自由	加曽利貝塚が標識である加曽利E式土器につ いて、北西部地域の遺跡から出土した同土器を 集め展示解説を行う。
	県内縄文遺跡展「千葉県 内の縄文時代の遺跡」 (松戸市中峠遺跡)	令和2年11月14日(土) ～令和3年2月28日(日)	自由	県内で発掘調査を実施した縄文時代の遺跡を 厳選し、遺跡の紹介を行う。 松戸市中峠遺跡
	県内縄文遺跡展「千葉県 内の縄文時代の遺跡」 (市原市武士遺跡)	令和2年3月13日(土) ～5月下旬	自由	県内で発掘調査を実施した縄文時代の遺跡を 厳選し、遺跡の紹介を行う。 市原市武士遺跡
「特別史跡加曽利貝塚 令和2年度発掘調査速 報展」	令和2年3月13日(土) ～5月下旬	自由	令和2年度に実施した発掘調査で出土した遺 物等の展示を行う。	
教 育 普 及	縄文ひろば※	毎月第2・4日曜日(除外日あり)	自由	縄文時代の火おこしやアングイン編みなどの体 験・学習。
	縄文春まつり※	令和2年5月2日(土)・3日(日)	自由	各種縄文体験やクイズラリー、ステージプロ グラム、東京2020大会PR、移動動物園、軽食を 含む物販等を行うイベントを開催する。
	貝輪づくり講座	①令和2年8月18日(火) ②令和2年8月21日(金)	各回 10人	ベンケイガイを素材に、石の道具を使って貝の 腕輪を製作する。
	自然観察ワークショップ	①令和2年5月30日(日)※ ②令和3年1月24日(日)	15人	加曽利貝塚縄文遺跡公園内に生息する動植物 を専門家とともに散策する。
	縄文土器づくり講座	①令和3年1月～2月予定 ②令和3年1月～3月の間予定	各回 16人	現代に再現した縄文土器の製作手法をもとに、 縄文土器製作の技術や文化を体験学習する。

	特別講座考古学研究の最前線	①令和2年7月25日(土) ②令和2年11月29日(日)	①43人 ②85人	縄文時代の研究者による専門性の高い内容の講座を実施する。
	夏休み縄文ひろば※	令和2年8月22日(土)、23日(日)	自由	火おこし体験やスタンプラリーなど「縄文ひろば」の夏休み拡大版。
	夏休み縄文ウィーク	令和2年8月18日(火)～23日(日)	10人 22・23日は自由	勾玉づくり、貝輪づくり、組ひもづくり、発掘体験を行う。また、縄文ひろばの拡大版として夕涼み(延長開館)を行う。
	加曽利ウォーク	令和2年10月31日(土)	10人	市内の遺跡を歩いて巡り、遺跡について学ぶ。
	縄文秋まつり※	令和2年10月3日(土)、4日(日)	自由	各種縄文体験、発掘調査体験、クイズラリー、ステージプログラム、移動動物園、物販等を行うイベントを開催する。
	加曽利貝塚文化祭	令和2年11月3日(火・祝)	自由	学芸員によるトークや、加曽利クエスト、各種体験学習を通じて、加曽利貝塚の情報発信を行うイベント。
	ナイトミュージアム※	令和2年11月28日(土)	自由	博物館や復元集落の夜間公開、星空観察・解説会、貝塚コンサート等を実施。
	縄文時代研究講座	①令和2年12月12日、②19日、 ③令和3年1月9日、④16日、 ⑤令和3年2月13日、⑥20日の各土曜日	各回 30人	加曽利貝塚に関連したテーマや加曽利 E 式土器をテーマとした講座を行う。
	縄文時代研究最前線	①令和3年3月13日(土)、②20日(土)	①15人 ②30人	一般市民向けだが、より深く勉強したい中・上級者向けの縄文時代の研究講座。
調査研究	加曽利 E 式土器に関する集成研究			
出版	「貝塚博物館紀要」の刊行			

7 博物館の整備

博物館は昭和41年の開館から半世紀が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、平成30年度に策定した特別史跡加曽利貝塚ランドデザインに基づき、博物館の移転や史跡整備を行う。令和2年度は、北貝塚住居跡観覧施設の施設改修、南貝塚範囲の公園内整備を行う予定である。

■郷土博物館

昭和42年4月、観光課の所管施設「千葉市郷土館」として開館し、昭和51年7月に教育委員会社会教育課へ移管され、さらに昭和54年4月、文化課の設置にともない本市における社会教育施設としての方向づけがなされた。

さらに、昭和58年4月に「千葉市立郷土博物館」と館名を改めた。主として歴史・民俗系の博物館として活動しており、同時に市史編さん事業も行っている。

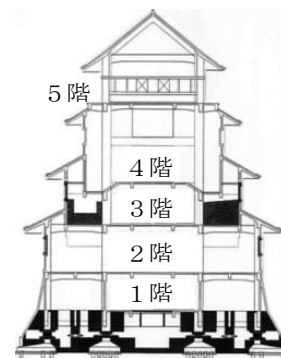
平成19年4月より教育委員会の組織改革に伴い、生涯学習振興課の所管となり、平成27年4月からは文化財課の所管となっている。



▲郷土博物館

1 施設及び展示内容

- 1階 原始・古代から現代までの歴史年表
千葉市の歴史のあれこれを紹介する導入展示のコーナー
- 2階 収蔵資料の展示（特別展・企画展会場）
- 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰
- 4階 近現代の千葉
- 5階 展望室（展示室）



2 入館状況（令和元年度）

年度	開館日数	大人		小・中学生		その他 (ボランティア等)	合計
		個人	団体	個人	団体		
元	289	29,476人	3,133人	6,624人	2,645人	4,430人	46,308人

3 展示事業（令和2年度）

事業名	期日等	内容・目的等
特別展「軍都千葉と千葉空襲」	令和2年10月27日(水) ～ 令和2年12月13日(日)	明治末年から終戦までの間、市域には数多くの軍施設が置かれ、そのため昭和20年には激しい空襲により市街地は甚大な被害を受けた。関係資料を展示して当時を振り返る。
企画展「将門と常忠 —千葉氏のルーツを探る—」	令和2年5月27日(水) ～ 令和2年7月12日(日)	千葉氏と深い関わりを持つ二人の武将「平将門」と「平常忠」と、彼らが関東で起こした反乱を通じて、千葉氏のルーツを探る。
企画展「野のうつりかわり —六方野の場合—」	令和2年8月26日(水) ～ 令和2年10月25日(日)	現在の千葉市から四街道市にかけて広がっていた「六方野」を例に、野がうつりかわる様子を紹介する。

4 教育普及事業（令和2年度） 【※は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

事業名	期日等	内容・目的等
歴史講座	令和2年11月15日	千葉市を中心とした歴史について分かりやすく解説。
鎧やむかしの着物の着用体験※	令和2年4月～令和3年3月 【10回】毎月第3土曜日	中世の鎧や小袖、桂（いずれも複製）などの着用体験により、日本の歴史に親しむ。
夏休み郷土史講座※	令和2年7月22日（水） ・24日（金）	小学生を対象に古文書や甲冑などの博物館資料を使って郷土の歴史を体験する講座を行い、歴史に親しみ、千葉の歴史や文化への理解を深める。
火縄銃演武※	令和2年8月23日（日）	火縄銃の実射（空砲）を行う。銃の現物資料や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で見学し、歴史理解を深める。
鎧作り体験講座※	令和2年8月19日（水） ～21日（金）【全3回】	小学生を対象に昔の鎧の複製をボール紙で作り、歴史理解とものづくりを体験。
歴史散歩	令和3年1月	郷土博物館周辺の文化財の見学会を行い、千葉市の歴史や文化への理解を深める。
鎌倉騎馬武者体験※	令和2年11月	鎌倉時代の大鎧等を着用しての乗馬体験を実施
千葉氏公開市民講座※	①令和2年5月23日（土） ②令和2年12月12日（土）	千葉氏の歴史に関する市民向けの講座を実施

5 資料収集保管事業

展示・研究に必要な資料の収集・保管（令和元年度までの収集点数）

歴史	民俗	書籍	科学等	美術	合計
5,277点	6,797点	17,433点	143点	213点	29,863点

6 調査研究事業（令和2年度）

事業名	調査内容
千葉市民俗調査	高齢者からの聞きとり調査を中心にして、失われていく昔の生活の様子等に関する資料を収集する。
千葉氏関係史料調査	各地に残されている千葉氏に関する史料を探索し、収集・調査・整理する。

7 市史編さん事業（令和2年度）

事業名	事業内容	
史料調査収集事業	市内の歴史資料の調査・収集・整理	
市史等の刊行	『千葉市史史料編近現代』刊行に向けた掲載資料の選定及び編集・校正作業	
市史普及事業	対象・回数	事業内容
市史研究講座	市民・2回	千葉市史等をもとに市域内の歴史的事柄を解説する。 テーマ：千葉市域や近隣地域の歴史を学ぶ
初級古文書講座 （午前・午後）	市民 ・各6回	古文書の講読を通して江戸時代の郷土を理解する。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む
中級古文書講座	市民・6回	古文書の読解力・文章把握力を高める。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む

■科学館

千葉中央第六地区市街地再開発事業における公共公営施設のひとつとして、千葉市科学館が開館した。この科学館は、常設展示、プラネタリウム投影、ワークショップ、講座を通して、青少年の創造力の涵養、並びに市民文化の向上を目的に、千葉市の科学の拠点を目指し設置するもので、“参加体験型科学館”を目指し、幅広い年齢層に対応する施設を目指すものである。

1 施設の概要

- (1) 開館日 平成19年10月20日
- (2) 住所 千葉市中央区中央4-5-1
Qiball（きぼーる）内
- (3) 施設構成 常設展示室、企画展示室、
プラネタリウム室
- (4) 延床面積 13,066.28㎡
- (5) 開館時間 9:00～19:00
(プラネタリウム最終投影は19:00～)
- (6) 休館日 年末年始、施設の保守点検日
- (7) 駐車場 大型バス4台、自家用車は隣接駐車場を利用（有料）
- (8) 交通 モノレール葭川公園下車徒歩5分



▲千葉市科学館（Qiball（きぼーる）7～10階）

2 運営の特色

運営コンセプトに“人が主役”“来館者との体験の共有”の2つのキーワードを設定している。各展示エリアには、展示品に加えスタッフやボランティア等、人を介した探究の場を設けている。

また、利用者が実際に手を触れながら学べる展示物や展示内容をさらに深めることのできる情報端末を全展示エリアに配置している。

3 入館状況（令和元年度）

年度	開館日数	常設展示室	プラネタリウム	企画展	合計
元	309	201,714人	129,674人	63,586人	394,974人

4 常設展示室の構成

8階より10階までの3フロアが常設展示室で、およそ140の展示物とワークショップの場を設定している。

8階は“ワンダertown”といい、光・音・錯視・数学等身の回りの不思議な科学を扱い、諸室として科学実験室・講義室を設けている。

9階は“テクノtown”といい、電気・工学メディア・先端技術等技術とものづくりをテーマとしている。諸室としては、科学工作室がある。

10階は“ジオtown”で、地球や宇宙、環境等を扱っており、探究実験室、JAXAコーナー、気象協会オンラインデータ等が設置されている。

5 プラネタリウム

Qiball（きぼーる）のシンボルマークである球体で、直径 23mのドームに 200 の座席を配置し、投影機は光学式投影機とプロジェクターによる最新ハイブリッド型を採用している。星空の美しさ、特に天の川の精緻な描写、また星空の説明案内においてもデジタル技術が盛り込まれたものである。

生解説に全天周映像番組等を織り交ぜながら、幅広い年齢層に対応した番組を投影することとしている。

6 企画展（令和 2 年度）

企画展名称	開催期間	主な内容
夏の特別展 シカク・サッカー展 ～見る・知る・驚く！～	令和 2 年 7 月 23 日 ～8 月 30 日	わかっているのにだまされる？ 実際とはちがって見えてしまう目の錯覚をテーマに、「見る」不思議さや、その仕組みを自分の体で実際に体験しながら学ぶ展覧会。
秋の企画展 ちばの海 まるごと探究展	令和 2 年 10 月 24 日 ～11 月 23 日	豊かな生態系が形成されている千葉の海をテーマに、生物多様性や海と人との関わりについて紹介する。
冬の企画展 宇宙の日記念 全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展	※調整中	「宇宙の日」の記念行事として、全国小・中学生作文絵画コンテストの作品を紹介。今回のテーマは「50 年後の宇宙生活」。

7 千葉市科学フェスタ

世代や立場を越えて交流できる場を創成し、科学をキーワードに新たなつながりやアイデアなどが生まれる「科学フォーラム（場）」を作り出すことを目的に毎年 10 月をフェスタ月間と位置づけている。科学フェスタをきっかけとして、市民個人、教育関係機関、企業、市民団体等の様々な機関がネットワークを結び、連携することで、科学コミュニケーション活動の活性化を図る。

千葉市科学フェスタ 2020 メインイベントは令和 2 年 10 月 10 日～11 日にきぼーる内の 1 階広場、3 階子ども交流館アリーナ、7～10 階科学館で行われた。2020 テーマは「これからの私たち ～花ひらき その先へ～」。



▲企業ごとの展示で「ちょっと先の未来」を体験する



▲科学の実験や工作体験ができる